



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.1249 2021年2月1日

ARIB からのお知らせ

### 2020年度会員懇談会の中止について

例年、2月に開催しております会員懇談会につきましては、今般の新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から中止とさせていただきます。

会員及び関係の皆様方にはご理解のほどよろしくお願いいたします。

### テレビ放送用電気信号・光ファイバ複合型カメラケーブル&コネクタの標準化及び商用化への貢献により、ARIBが第72回技術・工学エミー賞を受賞

当会の放送分野の技術資料である BTA S-1005B に規定する、テレビ放送用電気信号・光ファイバ複合型カメラケーブル&コネクタの標準化及び商用化への貢献により、このたび当会が第72回技術・工学エミー賞を受賞いたしましたのでご報告いたします。

技術・工学エミー賞 (Technology & Engineering Emmy® Award) はエミー賞のひとつで、テレビ・放送分野の工学技術の開発や標準化において優れた業績を行った個人、企業、科学技術団体等に対して、年1回、全米テレビ芸術科学アカデミー (The National Academy of Television Arts & Sciences (NATAS)) から授与されます。受賞対象は、既存の技術を大幅に改善したか、テレビの送信、録画、又は受信に重大な影響を与えるほど革新的か、いずれかの工学技術に関する貢献です。第72回技術・工学エミー賞受賞者は、NATASによって去る1月25日に発表されました。

技術資料 BTA S-1005 「高精細度テレビジョン方式スタジオ機器の相互接続」の初版は、ARIBの前身の一つである放送技術開発協議会 (BTA: Broadcasting Technology Association) により1992年に策定されました。今回は、ARIB移行後の1997年にB版として改定された際追加された「デジタル映像伝送方式カメラ用標準ケーブル及びコネクタ」が受賞対象となりました。NATASによりますと、「テレビ放送用電気信号・光ファイバ複合型カメラケーブル&コネクタの標準化及び商用化が、工学的創造性の観点で非常に優れていた」とのことで、SMPTE、European Broadcasting Union (EBU)、LEMO、Belden、NEMALとの共同受賞となっています。なお、表彰式は、2021年10月10日のNABショーにおいて行われる予定です。

参考：NATASによる報道発表 <https://theemmys.tv/tech-72nd-award-recipient/>

**日中韓情報通信標準化会議 IMT WG 第 60 回会合の概要報告**

日中韓情報通信標準化会議 IMT WG 第 60 回会合が開催されましたので、その概要をお知らせします。

**1. 会合の概要**

本会合は、日中韓 3ヶ国の標準化機関（SDO: Standards Development Organization）における ITU-R、APT、3GPP 等の IMT（International Mobile Telecommunication）国際標準化に対する取り組みに関する情報・意見交換を行うと共に、ITU-R SG5 Working Party 5D（WP 5D）会合等の国際会合へ向けて共同寄与文書作成を行うことを目的としており、年 3 回開催されています。

日 時 : 2021 年 1 月 20 日（水）～ 21 日（木）  
場所・形態 : Web 会議  
参加者 : 各国 SDO のメンバーとして、ARIB から 16 名、CCSA（中国）から 39 名、TTA（韓国）から 16 名が参加

**2. 主要結果**

- ① ITU-R SG5 Working Party 5D（WP 5D）第 36 回会合と第 36 回 bis 会合、および 3GPP 会合等の結果を共有し、今後の検討課題について意識合わせを行いました。
- ② 3 月 1 日から開催予定の WP 5D 第 37 回会合に向け、各国の準備状況について情報共有を行い、日本が寄与文書として準備している帯域外輻射に関する新勧告草案の作成提案、および e-Health に関する ITU-D へのリエゾン文書案について、日中韓の共同寄与文書の可能性も含め、継続議論となりました。
- ③ Beyond 5G/6G の情報として、日本から、Beyond 5G 推進コンソーシアムと Beyond 5G 新経営戦略センターが 2020 年 12 月に発足したことを紹介しました。中国、韓国からは今後の白書の作成予定や組織体制などの質問があり、日本として白書を作成し、WP 5D への入力も検討していると説明しました。また韓国からは TTA がまとめた 6G 技術資料の紹介がありました。
- ④ 日本の Local 5G の取り組みへの中国、韓国の関心が依然高く、Local 5G に関しても本会合で今後情報交換することになりました。

**3. 次回会合のスケジュール**

次回は 2021 年 5 月頃に開催予定です。Web 会議の公算が高く、詳細日程は 3 月に決定します。

**第 293 回技術委員会（放送分野）を開催**

第 293 回技術委員会（放送分野）を開催しました。

1 日 時 : 2021 年 1 月 27 日（水）15 時 30 分から 16 時 10 分まで  
2 場所・形態 : Web 会議

### 3 議 題 :

- (1) 素材伝送開発部会の活動報告について
- (2) 素材伝送開発部会設置要綱の改正について
- (3) 素材伝送開発部会活動方針について
- (4) 2020年電波利用懇話会の開催状況について
- (5) その他
  - ・「デジタル変革時代の電波政策懇談会」における検討課題に関する意見提出の報告
  - ・第72回技術・工学エミー賞の受賞報告

#### 今週の ARIB 内会合 (2月1日~2月5日)

2月3日(水) 放送国際標準化 WG&SWG Web 会議

#### 今週の国際会合 (2月1日~2月5日)

参加を予定している会合はありません。

#### 総務省からのお知らせ

#### 電波資源の拡大に資する新たな研究開発課題の提案募集

【令和3年1月22日発表】

総務省では、近年の通信量増大に伴う周波数需要の拡大による周波数の逼迫状況を緩和し、新たな周波数需要に的確に対応するため、電波有効利用の推進を目的とした「電波資源拡大のための研究開発」を実施しています。

今般、電波資源の拡大に資する新たな研究開発課題の提案を広く求め、令和4年度から新たに実施する研究開発課題の選定に関する基礎資料とすることを目的として、令和3年1月23日(土)から同年3月12日(金)までの間、提案募集を行なっています。

詳細については [【令和3年1月22日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<https://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)